

氏名	若林チヒロ	部署	健康開発学科 健康行動科学専攻	職名	教授
研究分野	生活科学、健康社会学				
学位	修士（家政学）				
学歴	1988年お茶の水女子大学卒業、1991年お茶の水女子大学院修士課程修了、1996年東京大学大学院医学系研究科博士課程単位取得満期退学				
経歴	1994年東京都立労働研究所研究員、1999年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉学科助手、2006年健康開発学科健康行動科学専攻講師、2011年同准教授・2017年同教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本保健医療社会学会、日本エイズ学会（評議員）、日本社会福祉学会（査読委員）、日本アプリカ学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	公衆衛生マニュアル2023：第13章健康づくり	共著	あり	南山堂、21	若林チヒロ著、中村好一・佐伯圭吾編	2023.4
2	公衆衛生マニュアル2023：統計資料	共著	あり	南山堂、13	若林チヒロ著、中村好一・佐伯圭吾編	2023.4
3	社会・環境と健康：第20章国際保健	共著	あり	医歯薬出版	若林チヒロ著、尾島俊之・大木いずみ編	2024.2
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Characterizing changes in drug use behaviour following supply shortages of 5-MeO-DIPT, alkyl nitrites and new psychoactive substances among men living with HIV in Japan	共著	あり	○ International Journal of Drug Policy Volume 118, August 2023, 104080	Kanna Hayashi, <u>Chihiro Wakabayashi</u> , Yuzuru Ikushima, Masayoshi Tarui	2023.8
2	Associations between Drug Use and Sexual Risk Behaviours among Men Who Have Sex with Men in Japan: Results from the Cross-Sectional LASH Study	共著	あり	○ International Journal of Environmental Research and Public Health	Takeshi Miwa, Masazumi Yamaguchi, Tomoko Ohtsuki, Gaku Oshima, <u>Chihiro Wakabayashi</u> , Sachiko Nosaka, Kanna Hayashi, Yuzuru Ikushima and Masayoshi Tarui	2023.7
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	Experience of discrimination, HIV status disclosure, and the mental health of people living with HIV	共同	第34回日本疫学会学術集会.大津市	○Takeshi Miwa, <u>Chihiro Wakabayashi</u> , Kanna Hayashi, Kazuko Ikeda, Junko Tanuma, Yoshiyuki Yokomaku, Yuzuru Ikushima	2024.2	
2	HIV 陽性者に対するうつ傾向に対するソーシャルサポートネットワークの関連性	共同	第37回日本エイズ学会.京都市	○戸ヶ里泰典、井上洋士、高久陽介、大島岳、阿部桜子、細川陸也、塩野徳史、米倉佑貴、片倉直子、山内麻江、河合薫、井上智史、関由起子、若林チヒロ、大木幸子	2023.12	
3	逆境的小児期体験と性行動と物質使用の関連性—第2回 LASH 調査の結果から—	共同	第37回日本エイズ学会.京都市	○三輪岳史、生島 嗣、山口正純、大槻知子、若林チヒロ、野坂祐子、樽井正義	2023.12	

4	薬物を使用する MSM における薬物依存重症度スコア (DAST-20) と、性行動、HIV ステータス、PrEP 使用経験との関連について—MSM を対象とした全国 Web 調査 (第 2 回 LASH 調査) から	共同	第37回日本エイズ学会.京都市	○山口正純、三輪岳史、大槻知子、若林チヒロ、野坂祐子、生島 嗣、樽井正義	2023.12
5	HIV 陽性者におけるうつ傾向に対するスティグマの認知およびソーシャルサポートの関連性	共同	第37回日本エイズ学会.京都市	○戸ヶ里泰典、井上洋士、高久陽介、大島 岳、阿部桜子、細川陸也、塩野徳史、米倉佑貴、片倉直子、山内麻江、井上智史、河合 薫、関由起子、若林チヒロ、大木幸子	2023.12

(4) その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし				

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし			

3. 教育業績

(1) 講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	健康情報リテラシー 1	○	15	1年次の専門必修. 情報の収集と提供の基礎
2	健康行動科学入門 I		1	1年次の専門必修. 健康行動科学の専門領域と自身の専門紹介
3	健康科学 3 (健康社会論)	○	15	2年次の専門必修. 社会的健康、健康と社会とのかかわり
4	健康行動科学入門 II	○	5	2年次の専門必修. 健康行動科学の専門と社会活動
5	多文化社会と生活	○	15	3年次の専門必修. 多様な人々の生活と文化社会的背景
6	リプロダクティブライツと看護		1	看護学科の専門選択科目にてHIVテーマに講義
7	健康福祉社会調査論	○	8	博士前期課程の選択科目. 履修者の研究テーマに沿って講義

(2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	専門ゼミ I		15	3年生対象の専攻専門必修科目。ゼミ、ディスカッション
2	専門ゼミ 2		15	3年生対象の専攻専門必修科目。ゼミ、ディスカッション
3	卒業研究		30	4年生対象の専攻専門必修科目。卒研指導
4	健康福祉科学演習 (健康ライフスタイル)	○	15	博士前期課程の専門選択科目

(3) 実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	健康プログラム実習		学内・後期	3年生対象の専攻専門必修科目
2	IPW実習		学外	科目担当者会 (健康行動科学専攻担当)

(4) 論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4-2024.3	主指導 5名	副指導 名
2	修士論文	2021.4-	主指導 (指導教員) 1名	副指導 (指導補助教員) 名

(5) その他

	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	該当なし		

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	中野区中学校教育研究会学校保健研究部	中野区中学校	調査の基礎と活用及び職務での情報発信（調査設計）-中学生のSNS利用と健康調査	2023.7
2	中野区中学校教育研究会学校保健研究部	中野区中学校	調査の基礎と活用及び職務での情報発信（結果分析）-中学生のSNS利用と健康調査	2024.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	さいたま市	国民健康保険運営協議会委員	2021年4月～	
2	日本家族計画協会	倫理審査委員（心理社会領域）	2012-	
3	日本エイズ学会	評議員	2023-	
4	日本社会福祉学会	査読委員	2023-	
5	日本国際看護学会	第7回学術集会実行委員	2023	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	はばたき福祉事業団	薬害エイズ被害者団体の活動記録インタビュー	2023-2024
2	地域貢献活動	A.D.Japan	在日外国人関連の支援	2023-2024
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	全学的委員会及びセンター業務等	人事委員会代議員	2023.4-2024.3	
2	全学的委員会及びセンター業務等	国際交流委員会委員	2022.4-2024.3	
3	全学的委員会及びセンター業務等	大学懇親会委員（健康開発学科担当）	2023.4-2023.4	
4	国際交流活動	「中国の高齢化」北京大学教授らの講演会。日本の高齢者施設訪問など交流会の開催。	2023.5	
5	国際交流活動	国際機関研修プログラム（ジュネーブ）学生引率同行	2024.3.1-10	
6	大学広報活動	県内高校への新専攻説明、オープンキャンパス、後援会	2023.4-2024.3	
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			